

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和8年度第1回)審議概要

開催日時及び場所	令和8年7月31日(金)14時00分～16時00分 沖縄総合事務局6階 特別会議室	
出席委員	・阿波連光(委員長:弁護士) ・酒井一人(琉球大学農学部教授) ・崎山律子(フリージャーナリスト) ・中川豪(沖縄国際大学法学部講師) ・仲宗根あゆみ(公認会計士・税理士)	
審議対象期間	令和7年10月1日 ～ 令和8年3月31日	
項目	抽出案件	備考
総件数	23 件	
工事	5	
① 一般競争入札方式(政府調達)	1	
② 一般競争入札方式	4	
③ 工事希望型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札方式	0	
⑤ 随意契約	0	
建設コンサルタント業務等	5	
① 一般競争入札方式	4	
② 公募型競争入札方式	0	
③ 簡易公募型競争入札方式	0	
④ 指名競争入札方式	0	
⑤ 公募型プロポーザル方式	0	
⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	1	
⑦ 標準プロポーザル方式	0	
⑧ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	0	
⑨ 随意契約	0	
役務の提供等及び物品の製造等	13	
① 一般競争入札方式	9	
② 指名競争入札方式	0	
③ 企画競争方式	1	
④ 参加者の有無を確認する公募手続きを行った契約	1	
⑤ 随意契約	2	
議事 1. 指名停止等の運用状況について 2. 令和7年10月～令和8年3月における公共工事等の発注状況について 3. 抽出事案の審議について		

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和8年度第1回)審議概要

委員の意見・質問等	回答
1. 工事 ○ 宮古伊良部農業水利事業 保良地下ダム(七又東部西)建設工事 ・発注方式 ・業種区分 ・競争参加資格を確認した者の数 ・入札者数 ・契約締結日 ・契約相手方 ・契約金額 一般競争入札(総合評価落札方式「標準A型」) 農林土木工事 18者 18者 令和7年11月20日 戸田・佐平 宮古伊良部農業水利事業 保良地下ダム(七又東部西)建設工事共同企業体 1,125,454千円 ・低入札が9者もいるが、予定価格の設定は適正だったのか。低入札ヒアリングの結果は問題なしということか。 ・低入札調査ヒアリングに該当した場合、説明を行えば、次に進むことはできるのか。また、その説明は大変なのか。	・低入札ヒアリングの対象となった全ての者が辞退したため、ヒアリングは実施していない。積算基準や単価はオープンにしており、事業者側は予定価格から一定割合で設定される調査基準価格を想定して入札するようだが、調査基準価格を下回ってしまい低入札となる場合もある。 ・ヒアリング結果によりその入札額で問題なしと判断されれば、次に進むことはできるが、短期間でヒアリングの準備を行うことから、事業者側は大変なようである。また、ヒアリング結果により問題なしと判断されても施工体制評価点が加算されないという側面もあることから、費用対効果を勘案して事業者はヒアリングを辞退しているものと推測している。
委員の意見・質問等	回答
2. 工事 ○ 石垣島農業水利事業 宮良加圧機ポンプ設備更新工事 ・発注方式 ・業種区分 ・競争参加資格を確認した者の数 ・入札者数 ・契約締結日 ・契約相手方 ・契約金額 一般競争入札(総合評価落札方式「標準A型」) 農林土木工事 2者 2者 令和8年3月26日 株式会社西島製作所 512,820千円 ・競争参加者が少ないが、参加しやすいよう工夫した方がよいのでは。工期が長いことが要因か。 ・工期の間に物価が著しく上昇した場合、金額の見直しはあるのか。	・本工事の参加資格設定はA等級が一般的だが、参加要件を緩和しB等級まで加えるようにした。参加者が少ない要因は色々あると思うが、工期間に配置する技術者が確保できないということも一因として考えられる。 ・契約書の物価スライド条項に基づき、受発注者間で協議の上、契約金額を変更できる仕組みがある。
委員の意見・質問等	回答
3. 建設コンサルタント業務等 ○ 令和7年度石垣島農業水利事業 宮良加圧機場建屋補修設計業務 ・発注方式 ・業種区分 ・競争参加資格を確認した者の数 ・入札者数 ・契約締結日 ・契約相手方 ・契約金額 一般競争入札(総合評価落札方式「実施方針重視型」) 測量・建設コンサルタント等 6者 6者 令和7年10月14日 内外エンジニアリング株式会社 福岡支社 16,247千円 ・競争参加者から履行確実性の確認票を徴取しているが、この内容で確認できるのか。 ・受注者の履行確実性の確認票について、再委託事項の詳細が記載されていないように見受けられるが。	・定型的な確認事項ではあるが、本当に履行できるのか、後々問題にならないよう事前確認している。 ・ご指摘のとおり。今後は記載詳細まで適正に確認する。

沖縄総合事務局総務部入札監視委員会(令和8年度第1回)審議概要

委員の意見・質問等	回答
4. 建設コンサルタント業務等 ○ 令和7年度石垣島農業水利事業 二又堰他実施設計業務 ・発注方式 簡易公募型プロポーザル方式 ・業種区分 測量・建設コンサルタント等 ・参加表明書の提出者数 5者 ・技術提案書の提出者数 4者 ・契約締結日 令和8年2月20日 ・契約相手方 NTCコンサルタンツ株式会社 ・契約金額 59,840千円 ・本調達方式は、どのような流れで受注者を決定するのか。 ・見積合わせ回数は無制限か。見積額が予定価格の範囲内にならない場合、評価点が次点の事業者と見積合わせを実施することになるのか。	・公募公告に基づき、各事業者が技術提案書を提出する。その中で技術評価点が最高点の事業者とのみ見積合わせを実施し、予定価格の範囲内の見積額となった場合に受注者決定となる。 ・回数は原則2回まで。評価点が次点の事業者と見積合わせを実施することはない。
委員の意見・質問等	回答
5. 役務の提供及び物品の製造等 ○ BLE認証技術を用いたインバウンドのストレスフリーな観光周遊・案内の実現に向けた実証事業 ・発注方式 企画競争方式 ・業種区分 役務の提供 ・企画提案書の提出者数 1者 ・参加資格要件を満たす企画提案書の提出者数 1者 ・契約締結日 令和7年10月28日 ・契約相手方 BLE認証技術共同企業体 代表法人沖縄スマートID合同会社 ・契約金額 6,000千円 ・応募者数が1者だが、公募の際、もう少し工夫の余地があったのでは。 評価結果点のうちワークライフバランス加点なしの事業者が受注しているが、特に問題ないのか。	・公募期間を約1カ月設けていたが、事業内容において高度な専門性や実証ノウハウを求めているため、応募者が限定されたと推測される。複数者から事前照会もあり、契約上限額が低いという意見もあった。 ワークライフバランスについては、事業者側もしっかり考えていると思うが、評価に必要な認定を取得していないので加点なしとなっている。事業受注にあたっては特に問題はない。
委員の意見・質問等	回答
6. 役務の提供及び物品の製造等 ○ 令和7年度沖縄総合事務局基幹LANの内部FW及び外部UTM(統合脅威管理)設計変更業務 ・発注方式 随意契約方式 ・業種区分 役務の提供 ・契約締結日 令和8年1月26日 ・契約相手方 NTT西日本株式会社 ・契約金額 12,375千円 ・基幹LANシステムの構築は一般競争入札か。当該システムを構築した事業者以外の他者でも本業務を受注できるのではないのか。 ・再委託や再々委託事業者の有無等は把握しているか。再委託等を含め事業者側によるセキュリティインシデントが発生した場合、責任はどうなるのか。	・令和5年度の基幹LANシステム更改の際に、一般競争入札(総合評価落札方式)を実施した。当該システム構築事業者以外の他者が設計変更を加えてしまうと、システムトラブル時における責任の切り分けが難しくなる。当初設計との整合性を維持することが重要である。 ・業務打合せには再委託事業者も参加しており把握している。再々委託はない。再委託を含む事業者側によるセキュリティインシデントが発生した場合、契約書に基づき、契約相手方に責任を求めることになる。
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし